学校番号	416

令和５年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の美術３」（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」と「鑑賞」の分野について学習します。
・基本はものをよく見ることです。一面的でなく、様々な方向や角度から見ることです。離れて全体を見たり、部分を拡大してみたり、構造を見たりすることです。人は見ているようでよく見ていないことが多く、絵を描いたりすると概念的な表現につながります。制作途中にも、自分の作品を少し離れてじっくりと見たりすることが大事です。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通じて、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	完成や想像力を働かせて、感じ取ったこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	観察 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品	観察 制作途中の作品 提出作品	観察 ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	オリエンテーション	「鑑賞」 ・オリエンテーション 教科書を鑑賞し多様な表現形式について学び「美術Ⅲ」の学習イメージを持つ。	○			○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習意欲を高めている。 d:美術作品などの良さや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	学習活動の様子
	デザイン「立体感のある平面構成」	「デザイン」「鑑賞」 ・立体感の表現方法 立体感を表現する図法を使用し立体感のある平面構成の「発想」をする。 ・色彩構成 「発想」から下絵図案に仕上げていく。画用紙にポスターカラーで着色する。 ・相互鑑賞 ・レポート作成	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:図法などを使ったデザインの構成について関心を持つ。オリジナルな構成について創意工夫して取り組む。 b:資料の数々を理解して正確な構想を目指す。 c:自分の表現方法を創意工夫して美しく表現する。 d:立体感をあらわす方法を理解して多様な見方を深める。	学習活動の様子 制作途中の作品 提出作品 レポート

	デザイン 立体感のある平面構成を使用したポスターの制作」	「デザイン」「鑑賞」 ・ポスターの鑑賞 ・アイデアスケッチ テーマに沿ったオリジナルデザインを考える。 ・ポスターの制作 パネルの水張りや下地作りをおこなう。アクリル絵具その他必要な素材等を用いて制作をおこなう。マスキングシートを使用するなどしてレタリングの美しさを生かす工夫をする。 ・相互鑑賞	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○	 ○ ○	a:生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:アピールする事物などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現する。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深めている。	学習活動の様子 制作途中の作品 提出作品 鑑賞活動の様子や発言内容
二学期	デザイン イラスト CD ジャケット」	「絵画」「鑑賞」 ・スライドの鑑賞 ・下絵図案の作成 資料をもとにアイデアスケッチを重ねる。およそのあたりをつけレタリングの配置を工夫する。 ・CD ジャケットの制作 構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・主題を追求し、表現を深める。 ・相互鑑賞	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○	a:CD ジャケットについて関心を持って取り組みイラストの美しさや目的について理解し、創意工夫して完成に取り組む。 b:感性や想像力を働かせてオリジナルな発想をする。さらに理解したことを基に構想を深める。表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解している。	学習活動の様子 制作の様子 制作途中の作品 制作途中の作品 提出作品 鑑賞活動の様子

	絵画「コラージュ～エッチングの制作」下絵づくり～彫り	「彫刻」「鑑賞」 ・スライドの鑑賞 コラージュ作品を鑑賞し、制作に対する関心を持つ ・コラージュの制作 コラージュを加工することでエッチングプレートの下絵となる。 ・スライドの鑑賞 様々な版形式を理解するとともに、エッチングの技法を理解する。 ・ニードルでの彫り 構想を基に、表現の目的や意図に応じて、より効果的な表現方法を工夫したりしながら制作する。	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:様々な版形式を理解するとともに、エッチングに関心を持ち、目的に合った図案の発案をし、表現の仕方に工夫を持って取り組む。 b:資料から発想して、エッチングのよさを感じ取り、工夫しつつ構想する。 c:エッチングの表現方法について理解したうえで、用具の生かし方を創意工夫して表現する。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	学習活動の様子 制作の様子 鑑賞活動の様子 制作途中の作品
三学期	絵画「エッチングの制作」腐食～刷り	「絵画」「鑑賞」 ・腐食 作業工程を理解し、腐食時間をタイマー等で管理する。 ・刷り 印刷の工程を理解し、インクのふき取りプレス機の操作を慎重におこなう。 ・相互鑑賞	○ ○ ○	○ ○	○ ○	○	a:様々な版形式を理解するとともに、エッチングに関心を持ち、目的に合った図案の発案をし、表現の仕方に工夫を持って取り組む。 b:資料から発想して、エッチングのよさを感じ取り、工夫しつつ構想する。 c:エッチングの表現方法について理解したうえで、用具の生かし方を創意工夫して表現する。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	学習活動の様子 制作の様子 制作途中の作品 提出作品 鑑賞活動の様子

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。